

『ゴリオ爺さん』おもな登場人物



ゴリオ……元製麺業者。溺愛する一人の娘に資産のほとんどを提供している。
ウジエーヌ・ド・ラステイニヤック……地方の貧しい貴族の嫡男。パリで法学を学ぶ学生。
ヴォケール夫人……パリの下宿屋ヴォケール館の女将。
クチユール夫人……軍人の寡婦。遠戚のヴィクトリーヌと一緒にヴォケール館に住んでいる。
ヴィクトリーヌ・タイユフェール……富豪の娘だが、父に認知されず不遇の身にある。
ポワレ……元公務員。生気のない壮年の男性。
ミシヨノー……年配の未婚女性。
ヴォートラン……揉み上げを染めた筋骨隆々の四十男。本名ジャック・コラン。
シルヴィ……ヴォケール館の料理女。別名「ふとちよシルヴィ」。
クリストフ……ヴォケール館の下男。
ピアンション……ラステイニヤックの友人の医学生。

ゴリオ爺さん
53mm×135mm

しおり(表面)

DIC
182

K100

マルシヤック夫人……ウジエーヌ・ド・ラステイニヤックの伯母。

ポーセアン子爵夫人……ウジエーヌの従姉。社交界の花形。

アシユダ#ピント侯爵……ポーセアン子爵夫人の愛人。ポルトガル出身の貴族。

ランジエ公爵夫人……ポーセアン子爵夫人の親友。

モンリヴォー侯爵……ランジエ公爵夫人の恋人。

アナスタジード・レストー伯爵夫人……ゴリオの長女。美貌の持ち主。

マクシム・ド・トライユ伯爵……レストー伯爵夫人の愛人。ギャンブル好きで知られる。

デルフィーヌ・ド・ニュッセンゲン男爵夫人……ゴリオの次女。銀行家の妻。

ニュッセンゲン男爵……アルザス出身、ユダヤ系ドイツ人の銀行家。

ド・マルセー伯爵……ニュッセンゲン男爵夫人の愛人。

ゴブセック……クレ通りに暮らす有名な高利貸し。

ゴリオ爺さん
53mm×135mm

しおり(裏面)

DIC
182

K100